

平成29年度 宮崎県移植推進財団事業報告

1 臓器提供意思表示の推進や移植医療の普及啓発事業

- (1) ふるさと愛の基金助成金にてメッセージ入りボールペンを作成し、臓器移植普及推進月間のキャンペーンで配布。
- (2) 赤い羽根共同募金の助成金にてオリジナル付箋を作成し、臓器移植普及推進月間のキャンペーンで配布。
- (3) 宮崎産業経営大学にて意思表示カード・ポケットティッシュ配布（6月・12月）
[参加団体：日赤・はまゆうライオンズクラブ・みやざき骨髄バンク推進連絡協議会]
- (4) 宮崎県庁をグリーンにライトアップ（10月）
- (5) イオンモール宮崎にて街頭キャンペーンを実施（10月）
ポスター・バナーの展示、クイズスタンプラリー
[参加団体：宮崎県腎臓病協議会・みやざき骨髄バンク推進連絡協議会・宮崎県]
- (6) 鵬翔高等学校看護専攻科（6月）、宮崎看護専門学校 医療高等課程（7月）、日南看護専門学校（12月）、九州保健福祉大学総合医療専門学校（1月）、都城医療センター附属看護学校（3月）にて出前講座を実施。

※ 臓器提供意思表示に関するリーフレット等 配布枚数：30,174枚

2 腎臓移植推進助成事業

- ・腎臓移植希望者への組織適合検査の費用助成：4名
H29.12.31 現在、宮崎県内在住者67名が日本臓器移植ネットワークへ登録

3 協力体制整備支援・推進事業

- (1) 連携関係構築のため、協力病院への訪問
- (2) 腎臓提供協力病院連絡会議の開催（7月、1月）
- (3) 臓器提供ワークショップ（10月）
- (4) シミュレーション及びマニュアル作成に関する支援
- (5) 臓器搬送体制維持のため、関係機関の訪問

4 相談に関する事業

16件

内訳：臓器移植希望登録に関すること等

5 賛助会員の拡充等

- (1) 県内各種団体、市町村等671団体へ宮崎県移植推進財団の活動状況を添え、賛助会員、寄付を募集した。

賛助会員：法人33団体、個人 98人 803,000円

寄 付：法人 4団体、個人145人 119,252円

合計 922,252円

- (2) 寄附金付き自動販売機設置の協力依頼（現在宮崎市内に3台設置）

6 あっせん業務へのコーディネーターの派遣

- (1) ドナー情報0件
(2) 提供数0件、移植数1件
(3) 他県での臓器提供症例による、本県での腎臓移植症例1件
(4) 他県ドナー発生時の支援5件

<参考：臓器移植コーディネーターが参加した研修等>

- (1) あっせん事業体制整備事業全国会議（5月、11月）
(2) 都道府県臓器移植コーディネーター研修会（7月、9月、1月）
(3) 九州沖縄コーディネーター連絡会議（8月、12月）